令和６年度「育てる漁業研究会」開催要領

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

テーマ　「北海道のコンブ養殖と未来に向けた取り組み」

【趣旨】

　　北海道では、海洋環境などの変化により減少傾向が続くコンブ生産の安定化に向けて、試験研究機関や水産関係団体で構成する対策検討会議を令和６年８月に設置し、具体策の検討に乗り出しました。

　　一方、天然に比べて安定した生産実績を示す養殖コンブについても、近年は高水温による影響と思われる母藻の成熟の遅れや２年目への再生率の低下など、様々な課題が養殖コンブに影響を及ぼしてきております。

　　このたび本研究会では、「北海道のコンブ養殖と未来に向けた取り組み」をテーマとして、マコンブとリシリコンブ養殖の新たな取り組みを紹介して頂きます。その後、コンブ養殖の未来に向けた活用法など提言を頂いて、北海道のコンブ養殖の更なる発展の道を探って行きたいと思います。

記

１　主　　催　　公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

２　後　　援　　北海道水産林務部

３　開催日時　　令和７年１月１７日（金）９：００～１２：００

４　開催場所　　北海道第二水産ビル８階大会議室（札幌市中央区北３条西７丁目）

５　次　　第

　（１）開　　会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　9:00

　（２）挨　　拶　主催者挨拶　公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表理事会長　阿部　国雄

　　　　　　　　　来賓挨拶　　北海道水産林務部

　（３）事例紹介　　時間（質疑時間含む）

　　　　①　 9:15～ 9:55　（40分）

　　　　　事例　　マコンブ養殖の現状と課題

　　　　　報告者　道総研函館水産試験場　研究主幹　秋野　秀樹

　　　　②　9:55～10:35　（40分）

　　　　　事例　　道北海域におけるコンブ養殖業の現状と課題

　　　　　報告者　道総研稚内水産試験場　主査　前田　高志

（４）講　　演　　時間（質疑時間含む）

　　　　 　10:35～11:35 （60分）

　　　　演題　　コンブ養殖と地域活性化の推進

　　　　　講師　　公益財団法人　函館地域産業振興財団　副理事長

北海道立工業技術センター　センター長　安井　肇

　（５）総括ディスカッション　11:35～11:55　（20分）

　　　コーディネーター　（公益社団法人）北海道栽培漁業振興公社

　　　　代表理事副会長　　三宅　博哉

　　　パネラー　　　　　（公益財団法人）函館地域産業振興財団　副理事長

　　　　　　　　　　　　　道立工業技術センター　センター長　安井　肇

　　　　　　　　　　　　　道総研函館水産試験場　研究主幹　　秋野　秀樹

道総研稚内水産試験場　主査　　　　前田　高志

　（６）挨　　拶　閉会挨拶　公益社団法人　北海道栽培漁業振興公社

代表理事副会長　三宅　博哉

　（７）閉　　会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　12:00